



2022年11月1日

各位

上場会社名 株式会社 あじかん  
 代表者名 代表取締役 社長執行役員 足利 直純  
 (コード番号: 2907 東証スタンダード)  
 問合せ先 執行役員 経営管理本部副本部長 澄田 千稔  
 (TEL: 082-277-7010)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2022年5月13日に公表した業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

### 1. 業績予想の修正について

(1) 2023年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 23,500	百万円 100	百万円 200	百万円 130	17円08銭
今回修正予想(B)	22,900	240	730	490	64円38銭
増減額(B)-(A)	△600	140	530	360	
増減率(%)	△2.6	140.0	265.0	276.9	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	21,667	31	127	65	8円57銭

(2) 2023年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 22,000	百万円 190	百万円 130	17円08銭
今回修正予想(B)	22,400	660	430	56円50銭
増減額(B)-(A)	400	470	300	
増減率(%)	1.8	247.4	230.8	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	21,163	100	49	6円49銭

### 2. 修正理由

2023年3月期第2四半期累計期間(2022年4月1日～2022年9月30日)における売上高は、ほぼ当初予想どおりとなりました。

利益面につきましては、円安や原油高などの影響により材料費やユーティリティコストが大きく上昇しましたが、自社製造製品の売上高が増加したことや、加工費の低減、諸経費の抑制などに努めた結果、営業利益は当初予想を上回る見込みとなりました。

また、想定以上に円安が進行したことで、為替予約の時価評価益や、決済差益が拡大したことにより、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも当初予想を上回る見込みとなりました。

なお、通期の業績予想につきましては、第3四半期以降、材料費・原油価格などのさらなる上昇が見込まれることや、為替・株価など先行き不透明で流動的な要素も多いことから前回予想を修正しておりません。

(注) 本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以上